

第2回みやぎ福祉大会開催要綱

1 趣 旨

今日、少子・高齢化が進むなかで、福祉サービスを必要とする人が高齢者・障害者等に留まらず多様化する傾向にあります。住民一人ひとりが住み慣れた地域社会において、心豊かに、安心して、自立した生活を営むことができるように、住民のニーズに応じた福祉サービスの提供体制の確立を図るとともに住民がお互いに支えあうことができる仕組みづくり等、地域福祉を総合的に推進することが求められています。

こうした状況を踏まえながら、県民だれもが、自らの生き方を選び、安心して生活できる地域づくりを進めるため、福祉関係者や一般県民が一同に会し、これからの社会福祉のあり方について理解を深めるとともに本県の社会福祉の向上に尽くされた方々を顕彰し、感謝の意を表するたに開催するものです。

2 期 日

平成18年10月16日（月）午後1時15分から午後3時30分
（受付は、午後12時30分からです。）

3 会 場

仙台国際センター（仙台市青葉区青葉山無番地 TEL 022-265-2211）

4 主 催

社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会

5 共 催

宮 城 県（依頼中）

6 後 援（予定／順不同）

宮城県市長会、宮城県町村会、県内市町村社会福祉協議会、
宮城県民生委員児童委員協議会、宮城県共同募金会、
宮城県身体障害者福祉協会、宮城県手をつなぐ育成会、
宮城県精神障害者家族会連合会、宮城県精神保健福祉協会、
宮城県重障心身障害児者を守る会、宮城県視覚障害者福祉協会、
宮城県里親連合会、宮城県肢体不自由児協会、宮城県保育協議会、
宮城県母子福祉連合会、宮城県老人クラブ連合会、仙台いのちの電話、
宮城県ろうあ協会、認知症の人と家族の会宮城県支部、
宮城県知的障害者福祉協会、宮城県老人福祉施設協議会、
宮城県社会福祉士会、宮城県介護福祉士会、宮城県社会就労センター協議会
宮城県看護協会、宮城県地域包括・在宅介護支援センター協議会、
河北新報社、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、
産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、時事通信社仙台支社、
共同通信社仙台支店、NHK仙台放送局、TBC東北放送、仙台放送、
ミヤギテレビ、KHB東日本放送、Date fm

7 大会に関するお問い合わせ先

宮城県社会福祉協議会 総務部総務課

〒980-0011 仙台市青葉区上杉 丁目 2 番 3 号 (宮城県自治会館 3 階)

Tel 022-225-8476 FAX 022-225-5139

8 日程

◆第一部 式典

13:15 ~ 14:00

- (1) 国歌斉唱
- (2) 式辞
- (3) 表彰並びに感謝状贈呈
 - ①宮城県知事表彰
 - ②宮城県社会福祉協議会長表彰
 - ③宮城県社会福祉協議会長感謝状
- (4) 祝辞
- (5) 来賓紹介・祝電披露
- (6) 被表彰者代表あいさつ

◆第二部 記念対談

14:15 ~ 15:30

演題 「団塊世代の社会参加」

講師 生島ヒロシ氏 (キャスター, 宮城夢大使)

浅野史郎 (宮城県社会福祉協議会長)

* 「団塊の世代」の一斉退職(2007年問題)が始まることから、この世代の活力をどう活かしていくかが大きな社会問題となっています。地域福祉推進の視点から、同世代の二人にお話を伺うことにしました。

◆閉会

15:30